

THKグループ事業活動に伴う環境負荷の全体像*

*1 環境負荷の全体像・環境会計のデータ取得は、以下の生産拠点を対象としています。
 日本12生産拠点(山形、甲府、岐阜、三重、山口、THK新潟、THKインテックス(仙台、三島)、日本スライド工業、THKリズム(浜松、引佐、九州))
 海外8生産拠点(TMA(アメリカ)、TME(フランス)、TMI(アイルランド)、大連THK(中国)、無錫(中国)、遼寧(中国)、常州(中国)、TMV(ベトナム))

*2 データ取得期間は2017年度は4月～3月、2018年は1月～12月となります。

*3 データ取得は日本5生産拠点(山形、甲府、岐阜、三重、山口)となります。

*4 日本12生産拠点の目標値となります。

*5 データ取得は日本12生産拠点となります。

INPUT

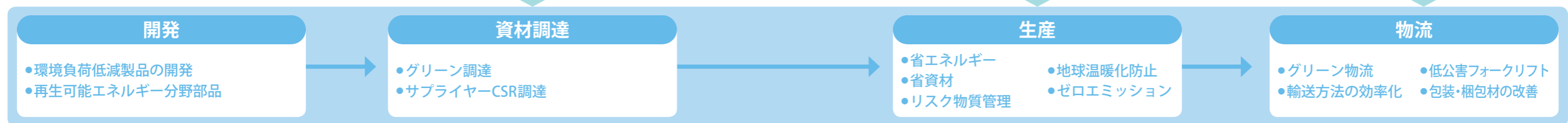


	2017年度*2	2018年*2	増減
金属材料			
砥石・クーラント			
梱包部材			
主要原材料(t)	106,838	114,579	7%
主要副資材(t)	3,541	4,105	16%
梱包材料(t)	6,164	7,079	15%

エネルギー投入量

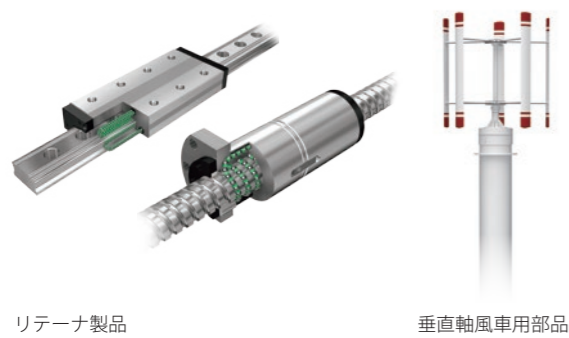
	2017年度*2	2018年*2	増減
A重油(kℓ)	4,912	4,250	-13%
LNG(t)	200	240	20%
プロパン(t)	1,045	1,047	0.2%
灯油(kℓ)	16	14	-13%
電力(MWh)	256,167	275,271	7%

	2017年度*2	2018年*2	増減
太陽光発電量(MWh)	152	115	-24%
ガソリン(kℓ)*3	67	70	5%
軽油(kℓ)*3	1,724	1,983	15%



OUTPUT

キュービッゲEコンセプト (Endless, Ecological, Economical)



	2017年度*2	2018年*2	増減
製品生産高(t)	81,799	102,801	26%
PRTR法対象物質の大気への排出量(kg)*5	3,044	2,353	-23%
廃棄物			
総排出量(t)	20,048	21,359	7%
リサイクル量(t)	17,628	18,568	5%
処分量(t)	1,691*	2,047	21%

※ 処分量の再計算により数値を見直しました。

大気への排出(生産)

	2017年度*2	2018年*2	増減
CO ₂ 排出量(t-CO ₂)	175,540	183,598	5%
NO _x (Nm ³)*3	3,872	3,189	-18%
SO _x (Nm ³)*3	2,053	2,872	40%

大気への排出(輸送)

	2017年度*2	2018年*2	増減
CO ₂ 排出量(t-CO ₂)*3	4,665	5,385	15%



環境目標値*4

No	項目	結果
1	省エネ・省資源の推進	CO ₂ 排出量原単位(t-CO ₂) 目標0.70 → 結果0.70 CO ₂ 排出量100,624(前年) → 106,282 THKはCO ₂ 排出削減目標を原単位(CO ₂ 排出量/生産金額)で設定しています。2018年国内12生産拠点のCO ₂ 排出量(絶対量)は、生産の増加に伴い対前年5.6%増加しましたが、原単位目標値0.70は達成できました。
2	廃棄物の削減およびリサイクルの推進	ゼロエミッション率(%) 目標0.50未満 → 結果0.19(目標達成)
3	グリーン調達の推進	PRTR物質取扱量(kg) 目標70,826 → 結果62,608(目標達成)
No	項目	2018年度の主な施策内容
1	省エネ・省資源の推進	①既存設備の省エネ ②使用エネルギーのシステム改良 ③空調の更新 ④照明設備の切り替え
2	廃棄物の削減およびリサイクルの推進	①廃棄物の分別と再資源化 ②資材の使用量削減
3	グリーン調達の推進	①PRTR物質の削減 ②使用溶剤等の見直し ③物流における輸送回数の削減

環境会計*1

(百万円/年)

No	環境保全コスト	投資	費用	主な取り組み内容
1	事業エリアコスト	238	291	
	公害防止	58	90	大気・水質測定、洗浄機・汚水タンク等メンテナンス
	地球環境保全	142	108	省エネタイプの付帯設備導入
	資源循環保全	38	93	廃棄物の処理、リサイクル費用
2	上・下流コスト	0	22	グリーン調達活動
3	管理活動コスト	37	239	ISO活動、省エネ活動、化学物質管理
4	研究開発コスト	253	563	新製品開発
5	社会活動コスト	0	0	地域・広報活動
6	環境損傷コスト	0	0	
合計		528	1,115	